

令和4年度（第15期第5回）小平市廃棄物減量等推進審議会 会議要録

1 日時

令和5年2月20日（月） 午前10時～午後0時

2 場所

小平市リサイクルセンター 2F 多目的ルーム

3 出席者

○市長

○小平市廃棄物減量等推進審議会委員 15名

山谷修作会長、渡辺浩平副会長、青野敬吾委員、浅野薫委員、出雲崎暁子委員、伊東恵美委員、太田佳子委員、岸野好江委員、下條隆久委員、武田直子委員、丹治由紀子委員、内藤新司委員、林周子委員、茂木勉委員、吉浦高志委員

（欠席）木村源一委員、先山厚子委員、山倉尚委員

○事務局 7名

環境部長、資源循環課長、資源循環課長補佐、資源循環課推進担当係長、資源循環課管理担当2名、資源循環課推進担当1名

4 傍聴者

0名

5 議題

(1) 小平市第四次一般廃棄物処理基本計画（案）について

(2) 答申について

6 リサイクルセンター見学

7 答申

小平市廃棄物減量等推進審議会会長より市長に答申

8 配布資料

小平市第四次一般廃棄物処理基本計画（案）

資料1

小平市第四次一般廃棄物処理基本計画（案）（概要版）

資料2

答申書案「小平市一般廃棄物処理基本計画の策定について」

資料3

9 内容

<議事>

(1) 小平市第四次一般廃棄物処理基本計画（案）について

（事務局）

資料1、2について、小平市第四次一般廃棄物処理基本計画（案）と計画（案）概要版について説明。

（浅野委員）

最後のページに課のメールアドレスは入っているが、カラー版の計画書データの公開ページのアドレスやQRコードを記載をしてはどうかの指摘をしたが、どうなっているか。

（事務局）

QRコードを入れる方向で調整する。

（渡辺副会長）

計画書の53ページについて、粗大ごみにしないことでリデュースになるということで、リデュースとリユースの区別がはっきりした。また、概要版や答申書に記載されている「今後に向けた課題」の中で「生ごみの減量（食物資源の資源化推進）」とあるが、これは生ごみの減量とごみとして出たものについての資源化の推進、それぞれの意味は異なるが、どちらも取り組む必要がある。減量はリデュースであり、資源化はリサイクルとなる。水切りによる生ごみ減量や、料理などによるやむを得ない食品残さに関しては堆肥化などを行うことが重要である。

（山谷会長）

食物資源の資源化推進やプラスチックの資源化推進は国も力を入れているところである。食物資源の資源化については、さらに推進していくことになる。食品ロスの削減については、食べきり協力店やてまえどりポップを店舗に設置してもらおう等、食品ロス削減推進計画に沿って推進することになる。

（武田委員）

最後のページの空欄の¥マークは何か。

（事務局）

市の計画等は販売も行っている。最終的にはここに販売金額を記載することになる。

（山谷会長）

概要版についてになりますが、実際に印刷されたものはカラーとなるのか。

（事務局）

今回お渡しした資料は白黒となっているが、データはカラーで作成しており、カラー印刷を行えばカラーとなる。

（丹治委員）

計画書の販売について、販売数はどのくらいか。

(事務局)

ホームページからダウンロードできることもあり、販売数は多くない。

(山谷会長)

計画案についての修正は、QR コードの追加をお願いします。

(2) 答申について

(事務局)

資料3について、答申書案について説明。

特に意見なし。

<リサイクルセンター見学>

資源化エリアの見学を実施。

<答申>

(山谷会長)

令和4年6月24日付けで市長から諮問されました「小平市一般廃棄物処理基本計画の策定について」に関して、第15期審議会としては、9か月間、計4回にわたり議論を重ねてきた。ここに、議論の結果をまとめたので、答申する。第14期審議会において検討を行った、次期小平市一般廃棄物処理基本計画の基本的事項の答申を踏まえ、本第15期審議会では、より具体的な計画案の議論を行った。今回取りまとめた計画案は、本審議会や市民の意見が十分に反映されていることを確認した。なお、家庭ごみ有料化及び戸別収集の効果については、現時点では妥当なものと考えているが、引き続き、定期的な検証を実施していくことを要望する。また、今回、新たに策定した食品ロス削減推進計画については、早急に推進していくことを要望する。最後に、計画案は今後の小平市における廃棄物の減量及び処理に関する方向性等を定めるものとして妥当なものと考えている。計画が公表された後は、廃棄物減量施策などについて、市民への丁寧な啓発と広報を積極的に展開することを要望する。よろしくお願いいたします。

(市長)

ただ今、計画についての答申をいただいた。この間、熱心なご議論をいただき、あらためて感謝を申し上げます。今回は委員の皆様からご意見をいただき、また市民の皆様からいただいたご意見も盛り込んだ計画となった。特に、食品ロス削減推進計画については、皆様から熱心なご意見といただいたと聞いている。先日、食品衛生協会の飲食店が集まる会合の中で、食品ロス削減推進計画の策定を進めているとの話をした。会長から広報についての話があったが、市としても広報をしっかりとしていく。これまでの熱心なご議論、あらためて感謝申し上げます。本日は誠にありがとうございました。